

大阪市テニス協会 テニス大会実施にあたりコロナ対策指針

* 2020年8月24日一部修正

大阪市テニス協会の大会出場者は事前に当協会が定めた大会申込書に必要事項を記入された方が対象とします。

協会はコロナ感染予防対策として以下の点の注意点を周知し新たな公衆衛生環境を整え大会を開催致します。また、参加者は、コロナ対策指針を遵守し参加をお願いします。

※コロナ感染状況によっては、コロナ対策指針が直前に変更になる可能性もありますのでご注意ください。

大会当日の家庭でのセルフチェック

(以下の項目一つでも自覚がある場合は大会には出場出来ません)

- ① 発熱や風邪の症状のある方
- ② 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさがある方
- ③ 咳、痰、胸部不快感のある方
- ④ 嗅覚、味覚に異常を感じる方
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
- ⑥ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ⑦ 過去14日以内に、政府から入国制限、または観察期間を必要とされる国・地域等への渡航、及び該当在住者との濃厚接触がある方
- ⑧ その他新型コロナウイルス感染の症状がある方

大会出場者の対応

- 1 参加者は、会場到着後、『体調確認表』(ホームページに掲載)に記載・提出していただき、問題ない場合にのみエントリーを行う。
エントリーした方は、確認済みとする。(筆記用具をお持ちください。)
- 2 大会出場にあたっては、予め定められたクラスおよび時間帯で来場する。早い来場は避ける。
- 3 密を避けるため、クラブハウスでの滞在時間を必要最小限に留める。(日傘を準備ください)
- 4 各自において熱中症の対策をしっかりとお願いします。(水分補給・日傘の準備など)
- 1 待機中はマスクorフェイスシールドを着用する。
受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。
- 2 野外でもソーシャルディスタンスを守って頂いて待機して頂く。
- 3 応援者の来場は避ける。また、試合終了後は速やかに会場より退出する。
- 4 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、テニス協会に対して報告すること
- 5 参加者の出すゴミは、各自が持ち帰ること。唾液・鼻水が付いたものは、ビニール袋に入れて管理する事。
- 6 大会会場入りする選手・役員は、行政より『大阪府のコロナ追跡システム』への登録が義務付けられています。会場にQRコードを設置しています。ご協力をお願いします。

テニスコート内での対応

- 1 コートに入る人数は、試合をする人数とする
- 7 プレー中はN95等の高機能マスクの着用は使用せず、試合中のマスクは着用なくても可とする。
- 8 コート内での飲食は今まで通り必要な水分のみとし必ず自分の物とする。
また、タオル等の共有もしない。
- 9 試合前後の挨拶は、握手はせず礼のみで行ってください。トスも自分で行い相手に触らせないようにお願いします。
- 10 相手選手へのボールの受け渡しは手渡しせず、ラケットを使って渡すか、転がして渡してください。
- 11 テニスでの習慣的行為の当面自制する

(習慣的なプレー前後の握手はせず一礼とする・ダブルス等でのペアコミュニケーションのハイタッチ等はしない)

- 12 共有物の使用、接触は停止とする(コートブラシ掛け等を行わない)
- 13 コートに除菌剤を用意します。試合前・試合後に除菌、または、手洗いの徹底をお願い致します。

大会受付対応

- 1 大会役員は、マスクorフェイスシールドを着用とし、個々の接触が無いよう行動する。
- 2 消毒液の設置及び活用(ただしアレルギー等の場合を除く)と、細目な手洗いをお願いします。
- 3 ソーシャルディスタンスを守り距離を保つ検温を実施(非接触型検温計)
- 4 体調確認表の再確認
- 5 検温を実施(非接触型検温計)
- 6 受付カウンターを随時消毒
- 7 接客は、出来るだけ必要最小限の接客に努める
- 8 万が一、参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの連絡を受けた場合は、施設及びその自治体に報告し、対応を相談する。
- 9 クラブハウス内での3密を避け、飲食は避ける。

以上、大会に参加されます皆様の健康と安全・安心の為、ご協力をお願い致します。